



地域に密着したコミュニティ放送「FMびゅー」が
室蘭に誕生して、1年。家事や運転などしながら、楽
しく、役立つ情報が気軽に聞けるとあって、少しずつ
リスナー（聴取者）も増えてきました。
コミュニティ放送を、生活に、仕事に、上手に活用
していきませんか。



コミュニティ放送 利用のすすめ



イベントやさまざまなところから
中継を行っている



そもそも、「FMびゅう」って何？



まちを「おと」で伝える 室蘭地域限定の ラジオ番組です

昨年8月に室蘭に誕生した「FMびゅう」は、室蘭地域にコミュニティ放送局を設立しようと立ち上げた「室蘭まちづくり放送株式会社」が運営しているFMラジオ放送局です。自動車や家庭のラジオなど、FMが聞けるラジオがあれば室蘭市内と登別市・伊達市の一部で84.2MHzヘルツで聞くことができます。

FMびゅうの名前の由来は、英語のview(眺め)や、風の音「びゅう」を連想させ、まちの雰囲気伝えるという意味が込められています。

生活情報から まちの話題まで 盛りだくさんの番組

月曜日から金曜日の毎日、朝・昼・夕の生活情報番組(市役所からのお知らせもこのコーナーで放送しています)や、市民団体・町内会の紹介、室蘭の歴史やまちの話題、さまざまなジャンルの音楽など、たくさん番組が24時間放送されています。

放送の合間に流れるCMも地域の企業や店舗が中心。放送を聞いて来店した、というだけで会話も弾みま

す。こんなラジオを通じたコミュニケーションも地域限定ならでは。

手軽に聞いて いち早く 身近な情報が手に入る

家事をしながら、自動車を運転しながら、お店や職場でラジオをつけておくだけで市内の天気、工事や交通事故による通行規制などの道路情報、今日行われているイベントなど、今のまちの状況を即座に知ることができるのは、地域限定のコミュニティ放送ならではの良さです。

地域限定で聞ける コミュニティ放送

コミュニティ放送は、道内を範囲とした放送局(NHK-FMやFM北海道(AIR-G)など)ではなかなか放送されない、地元(室蘭)の情報を市民に提供する、地域密着型のFMラジオ放送です。また、市民の皆さんが情報提供や番組制作、ゲストとして参加し、「まちのみんなの放送局」として地域の人たちで育てていく放送でもあります。

北海道では、現在FMびゅうを含め25の放送局があり、今後、開局に向けて準備をしているところもあります。

コミュニティ放送は一般のFMラジオで気軽に聞くことができ、地震や台風などの災害時には欠かせない情報伝達手段としても見直されてきています。



FMびゅうのスタジオからは
輪西のまちの様子を見渡せます。

行政情報も お知らせしています



市役所からも タイムリーな情報をお届けしています

市役所ではこれまで広報紙やチラシ、ホームページを利用し、さまざまな情報を皆さんにお知らせしてきました。

しかし、広報紙は保存して、必要ときに読むことができる反面、月に1回という発行形態のため、読んだ日が経ち、うっかり行事を忘れたり、緊急時のお知らせに対応できないということがあります。また、ホームページは欲しい情報をいつでも調べられる反面、誰もがインターネットを使えるわけではありません。市役所は、これらの情報媒体を補完し、しかも速報性があるラジオ「FMびゅう」を活用することでより早く、タイムリーに行政情報や緊急情報を提供できるようになりました。

災害時やその恐れがある ときの情報収集に

また、土砂崩れや台風、地震、津

波など災害の恐れがあり、いち早く市民にお知らせしなければならぬときも、市と放送局が連携し、対応できる体制を整えています。災害はいつ起こるかわかりません。あらかじめ情報収集できるよう、ラジオを準備しておきましょう。

市役所からの お知らせ番組

月曜日から金曜日までの毎日、朝・昼・夕の3回各2分間、市からのお知らせ番組を放送しています。内容は、広報むろらんに掲載されているお知らせを中心に、旬な情報を皆さんに提供しています。

また毎月1回、15分間の特大号として、市の事業や制度の説明、イベントの紹介などを担当職員が直接ラ

特大号の日程や内容などは、広報むろらんのお知らせステーションやホームページで毎月お知らせしています。

FM84.2メガヘルツ

市からのお知らせ
月～金曜日(1日3回、各2分間)
7時55分、12時1分、17時26分

特大号(毎月第1月曜日、15分間)
8月3日(月) 16時44分
特定健診・健診を受けましょう

《詳細》市民対話課 ☎2193

特大号では市の事業やイベントなど旬な
お知らせを詳しくお伝えしています



海の日イベントでの宝さがし (写真は昨年のもので7月6日の特大号で放送)



5月にオープンした広域センタービルの市窓口 (5月4日の特大号で放送)

ジオでお話しています。広報紙やホームページなどと合わせて利用すると分かりやすく便利と評判です。放送時間と特大号の内容は、市のホームページや毎月の広報むろらんでお知らせしています。そのほか、早くお知らせしたい情報は、臨時放送をすることもあります。



私たちもFMびゅー聞いてます

ラジオCMで
広がった
人のつながり

FMびゅーにCMを出したのは、局の方が何度か営業に来たので「じゃ、何回か出してみようか」という軽い気持ちでした。新聞記事などでラジオ局の開局は知っていましたが、放送を聞いたことがなかったのです。正直、効果は半信半疑でした。でもそのうち「ラジオを聞いて来ました」というお客さんが少しずつ来店するようになってきたんです。これがかっかけて私たちが

もラジオを聞くようになりました。放送を聞いているうちに、皆さんの投稿に触発され、フアックスやEメールで地域の情報や日常の様子を投稿するようになり、毎日の楽しみとなりました。お店では、ラジオを聞いて来たというだけで話が弾みます。口コミでも人とのつながりが増えていき、最初はラジオがかっかけていらっしやっただお客さんが、今では多い時には1日5人も来店していただくことがあります。FMびゅーは今では生活の一部です。CMによって人の輪が広がったことがとても良かったですね。



八丁平で洋菓子店を営み
ラジオCMを利用している

さくら だ ひで とし
櫻 田 英 敏 さん
やす 康 子 さん

FMびゅーは、通勤や外勤のときに車でよく聞きます。交通情報や近隣のまちの出来事が、ラジオを付けているだけで耳に入ってくるのでとても便利ですね。特に、雨や雪が降っているときの通行止めや渋滞の情報は、事前に迂回の判断が出来るので大変助かります。身近な情報も知ることができ、イベント情報などもタイミング良く放送されるの

まちの情報を
タイムング良く
放送してくれる
のがいいです



市内に勤務する

さわ や え み
沢 谷 絵 美 さん

るのいいですね。地域のことがよく話題になります。聞いていると、自分が室蘭に住んでいても知らないことが意外と多いんだなと感じます。勤務先がスタジオに近いので車でよく前を通りますが、大きな窓の2階のスタジオを下から見上げるたびに気になっていました。まちなかでの中継がもっと増えると、まちの情報も増えて、親しみがわくと思います。室蘭ゆかりの著名人をゲストに迎えたり、社会人野球など、スポーツの実況中継なんかもできると面白そうですね。



私たちがお届けしています

ラジオで
地域好きの人を
増やしたい

開局して1周年を迎えましたが、私にとってそれまでの生活と全く異なる「激動」の1年でした。

私は他の地域に一度出て戻ってきた、いわゆる「Uターン組」です。この地域が好きで、地域の良いところをたくさんの人に発信し、たくてこの仕事に就きましたが、小さいころから生活していた地元のことを、知っているようで全然分かっていないことに気付き、そこから勉強と発見の連続でした。
毎週木・金曜日の「お昼だよ」



室蘭まちづくり放送株式会社
パーソナリティ

さわ だ まさ ひろ
澤田 正寛さん

や、地域の学生と語り合う「イブヤン」などを担当していますが、取材を通して地域の出来事や、頑張っている人と出会うのがとても新鮮です。そんなたくさんのお会いがあっても、自分の力不足もあり、すべてを放送で紹介しきれず、非常に残念な思いをしたこともありました。

イベントなどで「いつも聞いているよ」と声を掛けられるととてもうれしいですが、放送を知らない人がまだたくさんいます。「CM聞いてそのお店に行ったら得しちゃった」とか、「ラジオを通して出会いがあった」など何かひとつでも、聞いて良かったと思ってもらえる放送にしていかなければ、と思います。

若い人や学生の皆さんにも放送を聞いてもらいたいです。放送でこの地域の良いところを吸収し、もし就職や進学で室蘭から出ることがあっても、この地域の良さをたくさんの人に紹介できるように「地域好き」のリスナーが増えるとうれしいですね。

これからも楽しい番組をお届けしますので、ぜひ聞いてください。



ボランティアで番組制作に参加する市民団体

ぼこいふじ
エンターテイメント

副代表 前澤佐土史さん

自分のテーマをラジオで
発信しませんか

番組「室蘭 歴史の散歩道（毎月第1土曜日13時30分〜14時）」で、「鉄のまち」となる前の室蘭に焦点を合わせ、室蘭の原点を探る番組を担当しています。

番組の核となっているのが、森蘭航路の話です。明治時代、現在の森町と室蘭市を船で結ぶこの航路があったことに興味を持ち、いろいろ調べました。そして現在のような自動車社会にとって、環境や事故などを考えると、今こそこの航路を復活できないかという夢を持ち始めたんです。

そんなころ、「室蘭に「コミュニティ放送を開局しよう」と、市民団体「ぼこいふじエンターテイメント」で当時活動していた沼田さん（現・室蘭まちづくり放送（株）社長）と知り合い、お互い夢を持つ「夢追い人」として共感し、同団体に参加しました。

ぼこいふじエンターテイメントで
番組づくりに参加しませんか

FMびゅーの番組企画、出演、制作をボランティアでサポートする市民団体です。

☎080-2870-0450
(ぼこいふじエンターテイメント)
✉ bokoifuji@bokoifuji.net
ホームページ
<http://www.bokoifuji.net/>

沼田さんは今、FMびゅーという放送局を開局し、夢を現実にして頑張っています。そして私は今、その放送局から自分の夢を番組として発信しています。私たちは、その放送を使って、まちづくりや音楽、環境など、自分たちのテーマを広く発信するため、ボランティアで番組制作に携わっています。コミュニティ放送は、自分たちの活動を多くの人に伝えるとても良い「道具」だと思います。ラジオを通して地域の皆さんに発信したい方、また番組制作に興味がある方は、ぜひ「ぼこいふじエンターテイメント」に参加し、私たちと一緒に自分の興味のあることを発信していきませんか。

※ぼこいふじエンターテイメントが制作する番組は、市内の色々な施設に設置してある番組表

「Preview（ぶれびゅー）」をご覧ください。FMびゅーのホームページでもご覧になれます。



まちの情報をお寄せ下さい



FMビュー2
FM84.2メガヘルツ



地域の学生と語り合う番組「イブヤン」

まちのみんなの放送局に

室蘭まちづくり放送株式会社

代表取締役社長 **沼田 勇也** さん

皆さまのご支援、ご協力のおかげでFMビューは開局1周年を迎えることができました。

番組制作と運営の難しさを実感しながら手探りで駆け抜けた1年間。「あつこいつ間だった」と「やっと1年」という思いが共存し、1年間を乗り越えられたのは、本当に多くの方々に支えていただけたおかげと心から感謝しています。

室蘭地域のみみなで作ったみんなの放送局ですので、私たちスタッフ

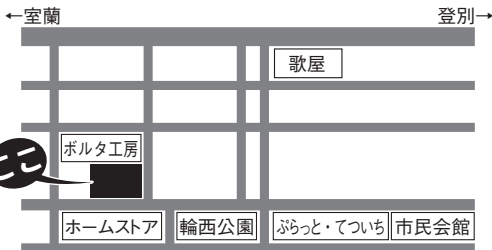
は責任を持って運営し、多くの地域の皆さんに有益な情報をお伝えするとともに、有効に活用していただけるよう、さまざまな仕組みの検討や企画で、より多くの方々の生活のお役に立ちたいと思っています。

この1年間で、「聞く」だけでなく「聞いた情報をもとに活動する」「情報を提供・発信する」「番組に出演する」というさまざまな形で利用していただける方がどんどん増えてきています。今後さらに多くの方に有効活用していただき、地域の発展と住み良いまちづくりにつながってくれる放送局にしていきたいと思えます。

また、災害時や交通渋滞など、何かあった時に「FMビューを聞いて良かった」と思っていたら嬉しいように、日ごろから聞いてもらえる便利で楽しい番組づくりを目指していますので、今後ともご協力をよろしくお願いいたします。

今回1周年を記念して「ありがとうをフォークで伝える」と題したコンサートを開催します。これはフォーク界を代表するアーティストの方々からパワーをいただきながら、いつもお世話になっている地域の皆さまに少しでも楽しんでいただきたいとの思いで企画したものです。

このイベントを通して地域の皆さまと新たなつながりが持てたら良いなと思っていますので、ぜひご来場ください。



住所 輪西町1-32-8 2階
☎84-1662 FAX84-1663
✉ 842@fmview2.jp
ホームページ <http://www.fmview.net/>

FMビュー1周年記念コンサート

ありがとうをフォークで伝える。

日時 8月9日(日) 16時30分~21時

会場 文化センター

出演者 (敬称略)

石川鷹彦、山木康世 (元ふきのとう)、鈴木一平、佐々木幸男、五十嵐浩晃、堀江淳、VOICE

料金

指定席	一般	3,500円
	18歳以下	2,500円
自由席	一般	3,000円
	18歳以下	2,000円

※当日券は全て500円増し。
未就学児 (自由席のみ) 無料

チケットはぷらっと・てついち、エルム楽器、観光協会などで販売中。
詳細はポスター、チラシをご覧ください。FMビュー (☎@1662) まで。



イベントを告知する沼田さん (右)

FMビューの活動趣旨に賛同するサポーターズクラブ

「追い風」 募集中

FMビューの活動趣旨に賛同し、地域が一体となってより良いまちにしていけるため運営をサポートする会です。

年会費は1口1,000円から。室蘭まちづくり放送が企画するイベント等への優先参加や会員限定情報の発信などの特典があります。寄せられた会費は全て地域情報の発信によるまちづくりにつなげる放送番組制作のために活用されます。

詳細はFMビューにお問い合わせを。